

政活費返還1566万円増

市会、19年度広報、人件費など減少

18日に公開された神戸市会の2019年度政務活動費(政活費)収支報告書。全体の返還額は前年度比で1566万円増え、返還率は12・5%と、制度が始まった2001年度以降で最高となった。

(22面参照)

支出区分では、市政報告(派や共産などで減った。自民は広報紙の発行回数が増えた)の制作やポスティングな民は広報紙の発行回数が増えた。どの「広報費」が与党3会年度の80回から64回に減

り、前年度比約1740万円の減。全体では、アンケートなどの「広聴費」、会派の政務調査員や事務員に支払う「人件費」も減った。

一方、市外での調査活動にかかる「管外調査費」は前年度比720万円の増。海外視察は、自民、維新、こうべ市民連合(現・立憲民主)によるドイツ・ラトビア視察(11月)と自民、維新によるインド視察(1月)の2回で、延べ16人が参加した。前年度の海外視察は5回、延べ21人が参加し、回数や人数は減ったが、1回当たりの旅費が高額になった。

「調査委託費」は、公明が2337万円で最多。市立小学校の教員間暴行・暴

言問題で議論になった職員の間限処分の在り方などについて、課題の整理や調査を民間企業に依頼した。昨年度は議員改選があり、6月11日から新しい会派構成となった。

神戸市会は18日、19年度分の政活費について、税理士3人による検査報告書を公表した。昨年度に続き、返還が必要となるような違法、不当な支出はなかったが、事務処理上の不備などが8件見つけた。

会派の広報印刷物でありながら会派名や議員団室の所在地が明記されていない▽海外視察で日程変更した際、再見積もりをしておら

ず、旅費が高額になった。といった事例があった。(長谷部崇)

神戸市会2019年度の政務活動費(会派別)

会派名	人数	収入額	支出額	支出区分										返還額	返還率(%)
				調査委託費	管外調査費	要請・陳情活動費	会議研修費	資料購入費	広報費	広聴費	交通費	人件費	その他		
自民党	19	98880	90263	77	10393	530	465	603	42991	4478	1010	22715	7000	8617	8.7
公明党	12	58800	58199	23370	849	44	0	1261	12928	0	1309	10427	8010	601	1
共産党	11	48250	48105	0	676	0	100	1365	25074	3057	72	12702	5058	145	0.3
日本維新の会	10	45120	32297	0	5820	0	139	537	16062	1203	1	5004	3530	12823	28.4
こうべ市民連合	9	41700	39159	0	2852	0	107	614	22316	122	187	9239	3722	2541	6.1
つなぐ	5	22440	14924	0	31	0	0	442	3297	246	0	8686	2220	7516	33.5
共創・国民民主	3	10260	4601	0	0	0	0	280	1173	6	353	2019	771	5659	55.2
無所属(平野 章三)	1	4560	4560	0	0	0	0	0	2787	360	0	1025	389	0	0
無所属(松本 周二)	1	4560	2940	0	0	34	0	0	1143	110	106	556	990	1620	35.5
無所属(上原みなみ)	1	3420	3420	0	82	0	17	37	1921	356	304	37	668	0	0
無所属(村上 立真)	1	3420	407	100	0	0	50	0	0	0	0	0	256	3013	88.1
無所属(浦上 忠文)	1	1140	864	0	0	0	0	14	0	57	0	480	313	276	24.2
計		342550	299738	23548	20703	609	878	5154	129692	9995	3341	72892	32927	42812	12.5
2018年度比		△8470	△24128	3814	7199	58	△469	△72	△25988	△6583	△878	△9514	8307	15658	

※会派名は報告時、人数は最多時。19年6月11日結成の「つなぐ」は4〜6月の新社会党分を含む。「つなぐ」へ合流した浦上氏は4〜6月分。単位は千円。△はマイナス。